

## 第4回 第2期中海自然再生協議会議事録

日時 平成21年10月24日(土) 13:00~17:00

場所 鳥取県西部総合事務所 講堂

協議会に先立って、推進の柱2「水質と底質の改善による環境再生」に関する情報交流として勉強会を以下のように行った(13:00~14:45)

- 1) 中海水質保全計画について-第4期までの概要と第5期の準備状況ー  
鳥根県環境生活部 環境政策課 藤原グループリーダー  
鳥取県生活環境部水・大気環境課 副主幹 福政民栄
- 2) 本庄水域の水質状況  
鳥根大学汽水域研究センター 瀬戸浩二
- 3) 浚渫窪地の水質  
鳥根大学生物資源科学部 相崎守弘

次いで、高安会長の司会のもとで、議事を行った(15:00~17:00)

「議事要約」

- ・分科会の設置について4つの分科会をつくって各提案を振り分けて今後討議をしていくことが提案された。その結果は全体会議で了承されて提案として認知されることになる。個別実施計画作成のため分科会の設置については以下の提案が示され、了承された。

分科会の設置について

- 1) 目的：個別実施計画作成のための情報・意見交換
- 2) 分科会  
素案提案書の件数から、当面以下の3つの分科会を設置する
  - (1) 「水辺の保全・再生と汽水域生態系の保全」に関連する分科会
  - (2) 「水質と底質の改善による環境再生」に関連する分科会
  - (3) 「水鳥との共存とワイズユース」「将来を担う子ども達と進める環境学習の推進」「循環型社会の構築」に関連する分科会
- 3) 検討内容  
専門家会議での検討を経て個別実施計画策定に移行する提案課題を対象に、以下のことを討議する。
  - (1) 個別実施計画の実施者を決める。
  - (2) 関与する者の役割分担を決める。
  - (3) 個別実施計画の内容について検討する。

(4) その他

4) メンバー

実施計画素案提案者、関与する者、専門家、事務局  
その他（協議会メンバーで参加を希望する者）

5) 開催の日時

平日の夕方

6) 開催場所

米子、松江、安来など

7) 開催案内・進行など

自然再生協議会事務局（NPO 自然再生センター）が第 1 回については  
行う。第 2 回以降については、各分科会で協議する。

・専門家会議での議論の状況が国井委員長から報告された。メンバーは 22 名＋事務局で、提案課題は 2 の柱が多いこと、これまでに 4 回の会合をもち、検討を行ったことが報告された。6 つの計画〈中海湖岸域の過去から将来像に関する調査、ラムサール湿地・中海子供パークレンジャー事業、中海の自然を楽しむ環境学習、飯梨川およびその流域の環境保全と再生、国指定中海鳥獣保護区カワウ生息状況調査、中海再生プロジェクトについては分科会にまわすことが決められ、その他の課題は専門家会議で引き続き検討を行うことになった。

報告

次回協議会は 12 月 19 日に松江で行うことになった。